

京都大学教育改革戦略本部 特定教授または特定准教授 募集要項

令和 8 年 7 月 9 日

職 種	特定教授または特定准教授
募集人員	2 名
所 属	京都大学 教育改革戦略本部附属高大接続・入試センター
勤務場所	京都大学 教育改革戦略本部（所在地：京都市左京区吉田本町） (変更の範囲)大学が在宅勤務を許可又は命じた場合は自宅等
職務内容	京都大学 教育改革戦略本部附属高大接続・入試センターにて、本学の入試・入試広報・高大連携・高大接続等に係る以下の業務を主に担当する。 (1) アドミッションセンター（仮称）の設置に向けた各種業務（必要機能、組織体制、学内協力体制等検討） (2) 学部／大学院入試の共通化・改革に向けた各種業務（問題分析、出願方法検討、作問・実施・採点のとりまとめ業務、志願者・合格者データの分析、入学後の成績・進路分析等） (3) 本学における入試及び高大連携事業に関し、自身の専門分野に基づく研究・調査を行い、その知見を事業推進に活用する。 以下の業務については、他の教職員と共同して担当する。 (4) 入試業務のデジタル化・オンライン化の検討 (5) 学部入学後の専門教育への接続フォローアップ検討 (6) 高大連携事業の実施及び高大連携のあり方に関する調査と検討 (7) 入試広報事業の実施及び入試広報のあり方に関する調査と検討
資格等	上記「職務内容」の遂行に貢献できる以下の条件を全て満たしていること。 (1) 本学の将来的な研究力向上のため、優秀な次世代の研究者となり得る人材を選抜するための入試改革に強い関心と意欲を有し、そのための施策（特色入試入学者の成績分析、入学後の専門教育への接続フォローアップ検討等）に主体的かつ協働的に取り組める者。 (2) 本学の高大連携事業・広報活動に強い関心と意欲を有し、主体的かつ協働的に取り組める者。 (3) 本学教員の研究力向上のため、教員の入試負担軽減に資する取組（入試業務の共通化、入試業務のデジタル化等）に主体的かつ協働的に取り組める者。 (4) 博士の学位またはそれと同等の学識を有し、専門分野において優れた研究能力を有するとともに、その知見を事業推進に活かすことができる者。 (5) 統計データ解析の専門的知識を有することが望ましい。 (6) 大学等において入試関連業務、入試広報、高大接続／高大連携業

	務に関わる経験があることが望ましい。
採用予定日	令和 8 年 12 月 1 日以降のできるだけ早い時期（それ以前の勤務開始は応相談）
任 期	採用決定後できるだけ早い時期から令和 9 年 3 月 3 1 日まで。（雇用期間満了後、更新する場合あり。ただし、最長令和 1 8 年 3 月 3 1 日まで） ※契約の更新は、契約期間満了時の業務量、勤務成績、態度、能力、従事している業務の進捗状況、経営状況、雇用されている外部資金の受入れ状況等を勘案して判断する。
試用期間	あり（6 か月：本学教職員就業規則に基づく）
雇用形態	・ 専門業務型裁量労働制（週 38 時間 45 分相当、1 日 7 時間 45 分相当） ・ 専門業務型裁量労働制を適用しない場合は、週 5 日 8:30～17:15 勤務（休憩 12:00～13:00）。超過勤務を命じる場合あり ・ 休日：土・日曜日、祝日、年末年始、創立記念日
給与・手当	給与：本学支給基準に基づき支給（年俸制）、手当：なし
社会保険 福利厚生	文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険及び労災保険に加入

応募方法	【必要書類】 ※様式は任意。ただし、日本語で記載すること。 (1) [履歴書]：本籍不要。高等学校卒業から記載。所属学会を記載。個人用のメールアドレスや電話番号なども記載。 (2) [教育・研究業績表]：これまでの教育・研究にかかる業績に加え、入試関連業務、入試広報、高大接続／高大連携業務に係る取組等について記載すること。「著書」「論文」「その他の業績」などに分け、古いものから順に記載し、査読の有無を明記すること。印刷中か印刷予定である場合は、そのことを示す文書を添付すること。なお、招待講演や基調講演、口頭発表などは、「その他の業績」に含めてよい。 (3) [レポート]：以下の何れかのテーマで、A4 版用紙 2 枚以内で作成すること。 ①「京都大学の入学者選抜（高大連携・入試広報を含む）の現状・課題及び課題解決への自身の貢献策について」 ②「18 歳人口の予測を踏まえた京都大学の入学者選抜の課題及び対応策について」 【提出方法】
------	---

	・上記(1)～(3)の書類を PDF フォーマットで電子的に作成し、一つにまとめたファイルを JREC-IN よりアップロードすること。 ・JREC-IN リンク： https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekJorDetail?id=D126070550
応募締切	令和 8 年 8 月 28 日（金）17 時
選考方法	書類選考及び面接： 書類選考のうえ、面接を行います。書類選考後、面接対象者には面接日時等の詳細を連絡します。対面で面接を実施する場合の旅費や滞在費などは応募者の自己負担とします。 なお、選考に対する問合せには応じられません。
問 合 せ 先	京都大学 学務部 学務課 総務掛 E-mail: kyouiku-kaikaku-soumu-a@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp （*を@に変えてください）
その他	・教育改革戦略本部では、研究のための実験室は提供しません。また、学生の研究指導は委託しません。 ・提出していただいた書類は、採用審査にのみ使用します。正当な理由なく第三者への開示、譲渡および貸与することは一切ありません。 ・応募のため提出いただいた書類はお返ししませんので、予めご了承ください。 ・京都大学は男女共同参画を推進しています。多数の女性研究者の積極的な応募を期待します。 ・本学における男女共同参画推進施策の一環として、雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律（男女雇用機会均等法）第 8 条の規定に基づき、選考において評価が同等である場合は、女性を優先して採用します。 ・本学では教育・研究および就業と家庭生活との両立を支援します。出産・育児・介護などのライフイベントを経験した期間があれば、履歴書に記載して下さい。また、出産・育児・介護期間中の教育・研究業績については、休業期間の前後と等しい業績を上げたものとみなします。 参考：京都大学男女共同参画推進センターHP (https://www.cwr.kyoto-u.ac.jp/) ・京都大学では、すべてのキャンパスにおいて、屋内での喫煙を禁止し、屋外では、喫煙場所に指定された場所を除き、喫煙を禁止するなど、受動喫煙の防止を図っています。